

(様式2)

パブリックコメント実施結果報告書

令和7年3月7日

担当課	小中学校課
担当者	坂根
連絡先	0857-26-7915

パブリックコメントのテーマ：鳥取県幼児教育振興プログラム改訂案について

1 手段別意見応募件数（意見件数を記入し、応募者数は（ ）書きをしてください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民課・ 総合事務所等 (意見募集箱)	電子申請 サービス	電子 アンケート	説明会等	その他	計
()	()	3 (3)	()	14 (7)	()	()	()	17 (10)

2 応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した (一部反映を含む)	1	・幼児教育センターの取組の重要性を感じる。周知が必要。幼児教育センターについて、組織図を入れるなど、わかりやすく提示してはどうか。
既に盛り込み済み	11	・県が示す「遊びきる子ども」をめざすことに賛成。幼児期の非認知能力を育むことが、子どもたちの豊かな育ちにつながる。さらに、めざす子ども像を園、学校、家庭、地域で共有してほしい。 ・特別な配慮を必要とする子どもとその親への支援、配慮はとても大事。幼児期に適切な支援が受けられることで、その子にとって小学校以降の姿に良い影響があると思う。行政・地域にぜひとも福祉・医療等の連携を取りやすい政策プログラムを進めていただきたい。 ・保育者が心身共に元気に、やりがいを感じながら子どもたちに向き合えることはとても大切だと思う。 ・幼児期の育ちと学びについて、小学校以降の学びの土台となっていることを実感してもらうためにも、小学校の教員に知ってもらうことはとても重要。幼児教育の大切さを理解してもらえるよう周知を進めていただきたい。 ・家庭教育支援にも力を入れ、子育て支援（サービス）の充実ではなく、親としての自覚と責任、子育ての楽しさが感じられる機会の充実を目指してほしい。
今後の検討課題		
対応できない		
その他上記に分類 できないもの	5	・幼児期の「遊び」を小学校の「学び」につなげる取組はとても重要であると考え。めざす子どもの姿、推進の柱、基本方針等の提案に賛同する。
計	17	

3 公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネットでの公表（担当課による）	報道機関への提供	県議会への報告	広報紙等への掲載	関係団体等への報告	その他
○		○			○